

下田総合庁舎 定例記者懇談会資料

令和 7 年 6 月 25 日

賀茂地域局

次回の定例記者懇談会
令和 7 年 7 月 25 日（金）
午前 9 時 30 分から
会場：賀茂キャンパス

目 次

◎重要施策発表

森の力再生事業の取組状況について・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(賀茂農林事務所)	

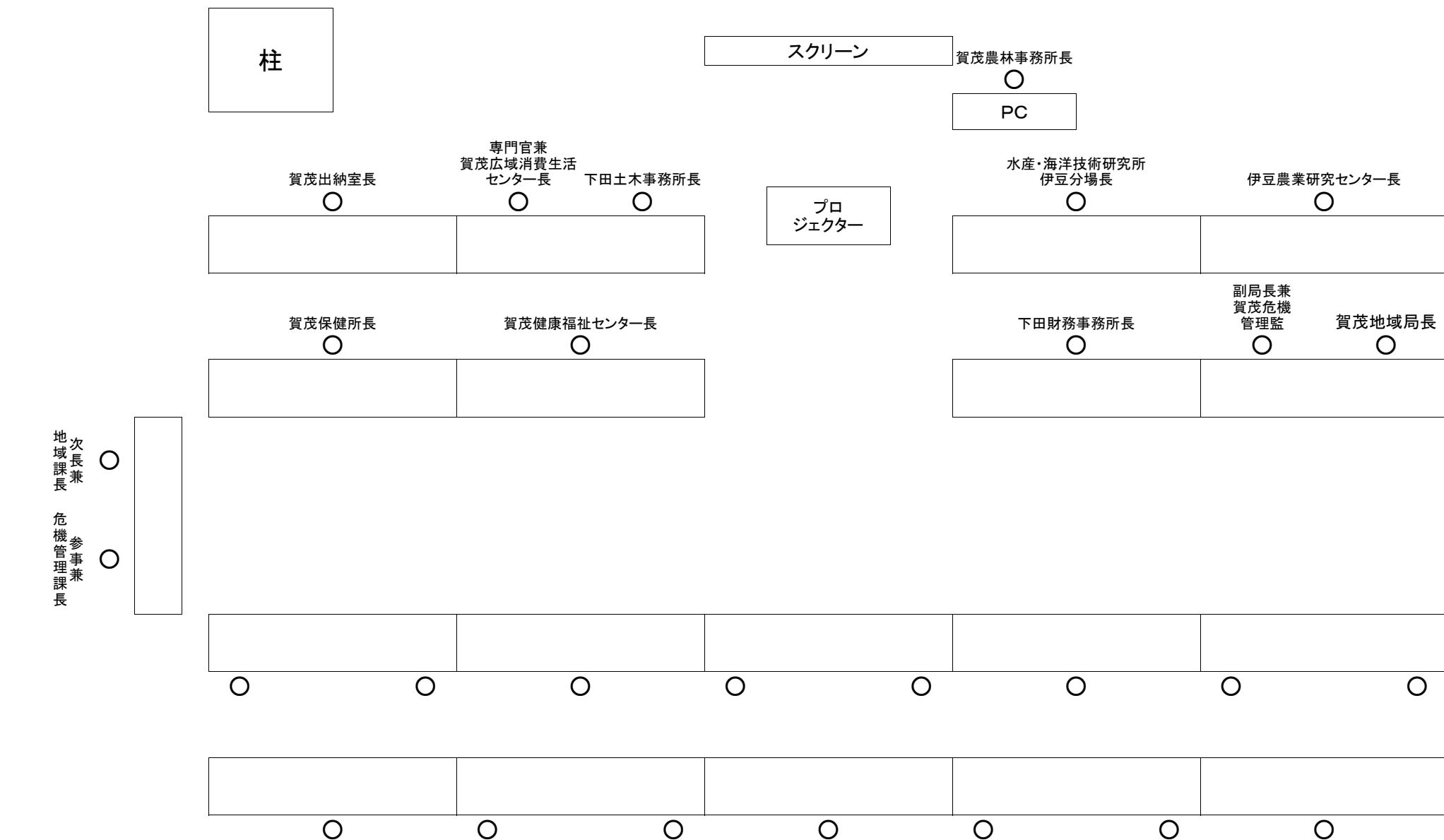
◎令和 7 年 7 月の行事予定

行事予定表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
統計冊子「新 南伊豆のすがた」令和 6 年版の発行について・・・・・・・・	20
(賀茂地域局)	
賀茂キャンパスを活用したプログラム ～「静岡県立大学 社会人講座」第 41 回講座～	21
(賀茂地域局)	
賀茂キャンパスを活用したプログラム ～令和 7 年度「未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版」～	23
(賀茂地域局)	
賀茂地域の若手職員プロジェクト「あげアゲ隊」始動！	26
(賀茂地域局)	
7 月の防災講座・・・・・・・・・・・・・・・・	27
(賀茂地域局)	
災害ボランティア研修会の開催	28
(賀茂地域局)	
“税金は何に使われているの？”～小学校で租税教室を行います～	29
(下田財務事務所)	
農薬危害防止運動中央講習会の開催	30
(賀茂農林事務所)	
県民の日イベント「水産体験教室」について	31
(水産・海洋技術研究所 伊豆分場)	
小学生対象の土砂災害防止出前講座を開催！	32
(下田土木事務所)	
夏季観光シーズンにおける道路工事の自粛について	33
(下田土木事務所)	
医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会の開催【下田会場】	35
(賀茂広域消費生活センター、賀茂健康福祉センター)	

定例記者懇談会構成員名簿

	役職名	氏 名
1	賀茂地域局長	あおき かつひろ 青木 克裕
2	賀茂地域局副局長兼賀茂危機管理監	まつおか ひろのり 松岡 宏典
3	伊豆観光局長	さきの つとむ 笹野 努
4	下田財務事務所長	たけだ としき 竹田 敏己
5	賀茂健康福祉センター所長	わたなべ しん 渡辺 心
6	賀茂健康福祉センター医監兼賀茂保健所長	ほんま よしゆき 本間 善之
7	賀茂農林事務所長	じょうけ まこと 上家 信
8	農林技術研究所伊豆農業研究センター長	ば ば ふ じ お 馬場 富二夫
9	水産・海洋技術研究所伊豆分場長	わしやま ひろふみ 鷺山 裕史
10	下田土木事務所長	すがぬま ただつぐ 菅沼 忠嗣
11	賀茂広域消費生活センター所長	まつひさ まゆみ 松久 真弓
12	賀茂出納室長	まつなが とし の 松永 俊乃
13	賀茂地域教育振興センター参事	み むろ なおこ 三室 直子
14	賀茂地域局次長兼地域課長	いいだ まさゆき 飯田 雅之
15	賀茂地域局参事兼危機管理課長	はかまだ こうじ 袴田 晃司

賀茂地域定例記者懇談会 座席表
(下田総合庁舎別館 2階 賀茂キャンパス)



出入口

記者席

森の力再生事業の取組状況について



令和7年6月25日
静岡県賀茂農林事務所

静岡県の県土の64%は森林です。また、賀茂地域の森林面積は約4万7千haであり、県平均を上回る80%が森林です。

県では、平成18年から「森林（もり）づくり県民税」を財源とする「森の力再生事業」により、森林所有者による整備が困難な荒廃森林の再生に取り組んできました。

本日は、森の力再生事業の取組状況について、賀茂地域における事業の成果や、森林の現況及び今後の森林整備の在り方について発表します。

森林の持つ「森の力」とは

山崩れ・土砂災害の防止



樹木や下草は、降雨による土砂の流出や崩壊を防いでいます

洪水や渇水の緩和



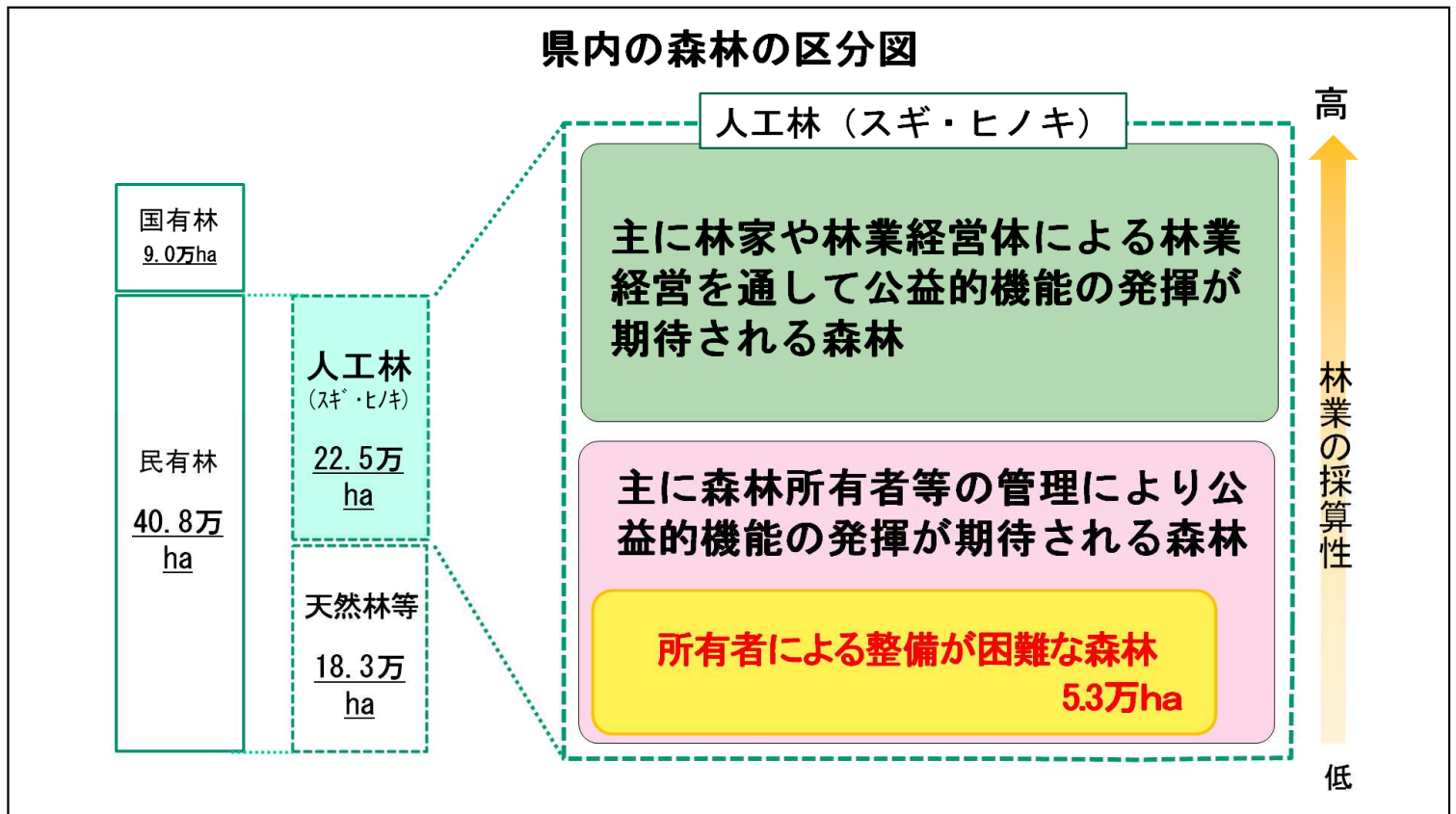
森林の土壌は、スポンジのようになっているので、雨水を蓄えて時間をかけ川に流します

まず、森林の機能です。

樹木や下草は、雨による土砂の流出や崩壊を防いでいます。

また、森林の土壌は、スポンジのようになっているので、雨水を蓄えて時間をかけて川に流します。

このような「山崩れ・土砂災害の防止」や、「洪水や渇水の緩和」など、森林の持つ公益的機能を、静岡県では「森の力」と呼んでいます。



本県の森林は約50万haあり、国が管理する国有林と、民有林に分けられます。

民有林は、更に、人の手による適切な整備が必要な「人工林」と、自然の力に委ねられる「天然林等」があります。

スギ・ヒノキが多くを占める人工林は、地形が緩やかで道から近いなど林業の採算性が高く、林業経営を通して公益的機能の発揮が期待される森林と、急峻な地形や道から離れているなどの理由から、所有者による整備が困難な森林が存在します。

「森の力」が発揮されない人工林



間伐が遅れて林内に日光が
当たらず下草が育たない人工林



台風が原因で倒れた木が
放置された人工林

所有者による整備が困難な森林には、間伐が遅れ林内に日光が当たらず下草が育たない状態や、台風等が原因で倒れた木が放置された状態のものがあります。

人工林は、適切に手入れをすることで、健全な状態が保たれますが、写真のような人工林では、大切な「森の力」が十分発揮されません。

人工林（スギ・ヒノキ）

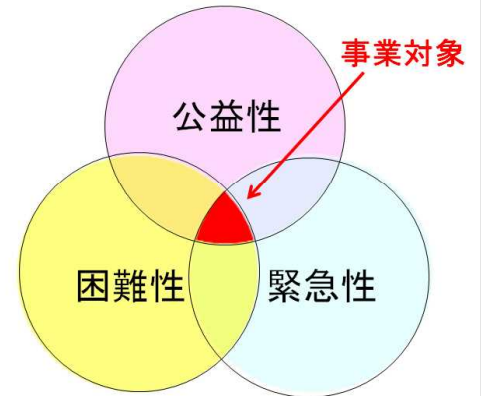
主に林家や林業経営体による林業経営を通して公益的機能の発揮が期待される森林

主に森林所有者等の管理により
公益的機能の発揮が期待される森林

所有者自らによる整備が**困難**な森林 5.3万ha

手入れが行き届かず荒廃した森林 2.3万ha

「公益性」「困難性」が高く
緊急に整備すべき荒廃森林



緊急に整備すべき荒廃森林 ➡ **「森の力再生事業」で整備**

森の力再生事業は、「公益性」が高いにもかかわらず、所有者自らによる整備が困難な5万3千haの森林のうち、下草が消失するなど、緊急に整備すべき荒廃森林、2万3千haを整備しています。

森の力再生事業の財源となる森林(もり)づくり県民税

森の力再生事業

期 間 H18～R7
整備面積 23,000ha

- 人工林再生整備
- 竹林・広葉樹林等再生整備

財源
年間
約10億円

森林(もり)づくり県民税

期 間 H18～R7

個人 年 400円
法人 年 1千円～4万円



「森の力再生事業」は、県民の皆様にご負担いただいている
「森林（もり）づくり県民税」を財源としています。

個人の方からは、一人当たり年間400円、法人においては、年
1,000円から4万円を、御負担いただいています。

年間約10億円を活用し、毎年約1,200haの人工林再生整備と
竹林・広葉樹林等再生整備を行っています。

事業成果① 人工林再生整備

日光が林内に入らず暗くなったスギやヒノキの人工林では、
下草や広葉樹の生育を促すように伐採



賀茂地域の事業成果について説明します。

はじめに、人工林再生整備です。

左側の写真は、日光が林内に入らず暗くなった、西伊豆町仁科のヒノキ人工林で、下草や広葉樹の生育を促すように伐採しました。

その結果、右側の写真のように地表に光が入り、下草や広葉樹が回復し、針葉樹と広葉樹が混じる多様な森林になりました。

事業成果② 竹林・広葉樹林等再生整備

放置された竹林は周囲の森林などに侵入しないように伐採
大きくなりすぎた広葉樹林を伐採し、多様な樹木の森林に

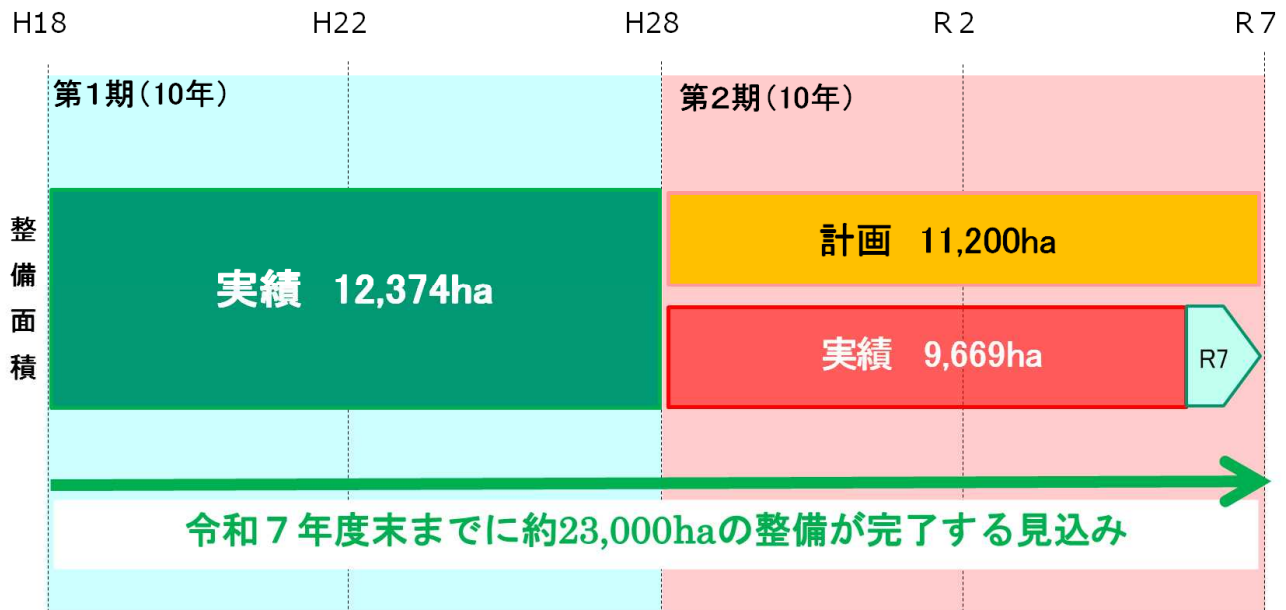


次に、竹林・広葉樹林等再生整備です。

河津町沢田の放置竹林の事例です。

竹林が、周囲の森林などに侵入しないように竹林を全て伐採し、広葉樹林へ誘導しました。

県内の整備実績と進捗状況



県内の整備実績と進捗状況です。

平成18年度からの第1期計画で約12,000haの整備を実施し、平成28年度からの第2期計画で約11,000haの整備を予定しています。

第2期計画は、本年度が最終年となっており、昨年度までに約9,700haの整備を行い、進捗状況は86%となっています。

なお、県では、整備後3年目に下草の回復状況を調査しており整備箇所の99%で下草の回復が確認され、「森の力」が着実に再生していることを確認しています。

賀茂農林事務所管内の整備実績と進捗状況 (H18～R6)

(単位:ha)

第1期実績 (H18～27)	第2期 (H28～R7)	合計	第2期 進捗率
983	計画 814	1,797	93%
	実績 761	1,744	

市町別内訳

(単位:ha)

下田市	東伊豆町	河津町	南伊豆町	松崎町	西伊豆町	計
358	59	206	308	363	450	1,744

R7整備見込み面積 112ha

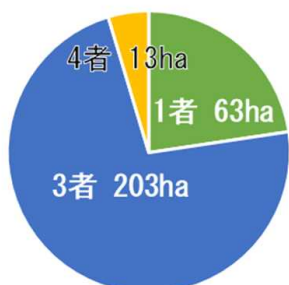
こちらは、賀茂農林事務所管内の整備実績と進捗状況です。

第1期計画で983ha、第2期計画は昨年度までに761ha、合計1,744haを整備しました。

各市町ごとの内訳は、表のとおりで、今年度、112haの整備を予定しており計画を上回る整備が完了する見込みです。

「森の力再生事業」の成果 ～波及効果～

管内整備者の内訳（R4～6）



■ 森林組合 ■ 企業(林業) ■ 企業・NPO等

新たな整備者の参入や新規雇用の創出



伐採した木材の活用

事業実施により、「森の力」の回復だけでなく、様々な波及効果をもたらしています。

管内では事業開始当初、森林組合1者でほとんどの整備を行っていましたが、近年では、民間の林業経営体が7割以上を占めています。

このほか、企業やNPO等による整備も行われており、事業を通じて新たな森林整備者の参入や、新規雇用が生まれており、森林整備の新たな担い手の確保にも繋がっています。

さらに、整備で伐採した木材等の有効活用も進められており、右の写真は、事業で伐採した木を薪として活用し、調理をする松崎町内のレストランの様子です。

「森の力再生事業」の成果の普及啓発



イベント



森づくり県民大作戦（R4. 12 松崎町）

SNS・ホームページ



整備箇所の横断幕



また、事業への理解を図るため、当事務所では令和4年度に事業で整備した森林において「森づくり県民大作戦」を開催し、地域の小学生と保護者を対象に、伐採見学や木工体験を実施して、併せて事業の広報を行いました。

さらに、SNS等による整備成果の情報発信や、県民の目に触れやすい整備箇所では、横断幕の設置などを行い、事業の周知に務めているところです。

事業の執行状況などをチェックする評価委員会

学識経験者などで構成される「森の力再生事業評価委員会」は、事業が適切に執行されているか、効果が十分に発揮されているか、チェックしています。



評価：「事業は適正に実施され、効果も期待できる」

提言：「引き続き事業に適正に取り組むこと」など

事業の評価です。県では学識経験者などで構成される「森の力再生事業評価委員会」を設置し、毎年、事業の執行状況と整備後の下草の回復状況などを評価委員会に報告し、評価を受けています。昨年度は、西伊豆町内で現地調査が行われました。

評価委員会からは、「事業は適正に実施され、効果も期待できる」との評価を受けるとともに、「引き続き事業に適正に取り組むこと」などの提言をいただいています。

森林の現況調査(R5)

近年の頻発する集中豪雨等による森林の荒廃



公益性・困難性が高い森林の内
計画対象外の人工林の現況を調査

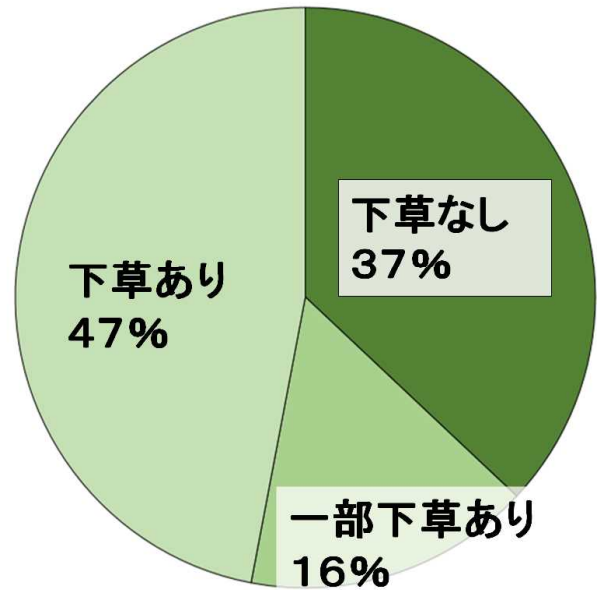
公益性・困難性が高い人工林 5.3万ha	
森の力再生事業 2.3万ha	R5森林現況調査 3万ha

一方、近年の頻発する集中豪雨等による森林の荒廃を踏まえ、県では、令和5年度に県内の森林現況調査を実施しました。

調査は、公益性・困難性が高いスギ・ヒノキの人工林5万3千haの内、森の力再生事業で整備している2万3千haを除いた3万haの森林を対象に現地調査を実施しました。

調査結果

- 「下草あり」が約半数
→「森の力」が発揮されている
- 「下草なし」が37%
→「森の力」が発揮されていない



調査結果では、約半数は下草や広葉樹が生育している健全な森林でしたが、下草なしの森林も37%確認されました。

この調査結果を森の力再生事業評価委員会に報告したところ、「新たに確認された荒廃森林の再生に取り組むべき」との提言がありました。

未来への森づくりタウンミーティング

事業の成果や荒廃森林の実態を知っていただき、意見を伺うためのタウンミーティングを県内各地で実施



そこで、県では、5月から「未来への森づくりタウンミーティング」を県内28箇所で開催し、これまでの事業成果や荒廃森林の実態を知っていただくとともに、今後の対応について県民の皆様から御意見を伺っています。

管内では、下田市、松崎町で開催し71人の参加をいただきました。

参加者からは、「シカの食害で下草が消滅している森林がまだある」、「事業が知られていない（PR不足）」、「竹林の整備や、伐採した竹の活用を進めてほしい」など、様々な御意見をいただきました。

＜今後の森の力再生事業のあり方の検討＞

タウンミーティング等における県民意見



今後の森の力再生事業のあり方を検討

大切な「森の力」を未来へ

今後は市町、関係団体などからも幅広く御意見を伺うこととしていきます。

皆様から頂いた御意見をふまえ、今後の森の力再生事業のあり方について検討してまいります。

行事予定表（令和7年7月分）

日	曜日	賀茂地域局	下田財務事務所	賀茂健康福祉センター	賀茂農林事務所	下田土木事務所
1	火	災害ボランティア研修会 13：20-16：30 危機管理庁舎				
2	水	「あげアゲ隊」第2回ミーティング 10:00～ 賀茂キャンパス	租税教室 13:25-14:10 朝日小学校			
3	木		租税教室 11:00-11:45 下田小学校			
4	金					
5	土					
6	日					
7	月	防災講座（下田中学校） 13:25-15:15 下田中学校				
8	火	防災講座（朝日小学校） 13:25-15:00 朝日小学校				
9	水					
10	木	社会人講座 13：30-15:00 賀茂キャンパス				土砂災害防止出前講座 13:25～ 下田市立大賀茂小学校
11	金					
12	土			医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会【下田会場】 13：30-15:30 賀茂キャンパス		
13	日					
14	月	①防災講座（稲生沢小学校） 9:20-10:05 稲生沢小学校 ②防災講座（下田小学校） 13:00-14:35 下田小学校				
15	火	防災講座（さくら幼稚園） 10:00-11:30 さくら幼稚園				
16	水			減塩キャンペーン （下田とうきゅう） 10：00-12：00		
17	木					
18	金				農業危害防止運動中央講習会 14:00-16:00 下田総合庁舎	
19	土					夏季工事抑制期間 7/19(土)-8/17(日)
20	日					
21	月					
22	火					
23	水	①防災講座（下田認定こども園） 9:00-10:30 下田認定こども園 ②防災講座（伊豆松崎分校） 13:30-15:00 伊豆松崎分校		減塩キャンペーン （マックスバリュ稲取店） 10：00-12：00		
24	木					
25	金	定例記者懇談会 9:30～ 賀茂キャンパス				
26	土					
27	日					
28	月	防災講座（伊豆下田分校） 13:15-14:30 伊豆下田分校				
29	火					
30	水	未来を切り開くDream授業・賀茂版 9：00～ 危機管理庁舎等				
31	木	未来を切り開くDream授業・賀茂版 9：00～ 危機管理庁舎等				

行事予定表（令和7年7月分）

日	曜日	農林技術研究所 伊豆農業研究センター	水産・海洋技術研究所 伊豆分場	賀茂広域 消費生活センター	賀茂地域 教育振興センター	伊豆観光局
1	火		メールにて県民の日（8月8日・ 水産体験教室）申込み開始			
2	水					
3	木					
4	金					
5	土					
6	日					
7	月					
8	火					
9	水					
10	木					
11	金					
12	土			医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会【下田会場】 13：30-15：30 賀茂キャンパス		
13	日					
14	月					
15	火					
16	水					
17	木					
18	金					
19	土					
20	日					
21	月					
22	火					
23	水					
24	木					
25	金		メールにて県民の日（8月8日・ 水産体験教室）申込み期限			
26	土					
27	日					
28	月					
29	火					
30	水					
31	木					

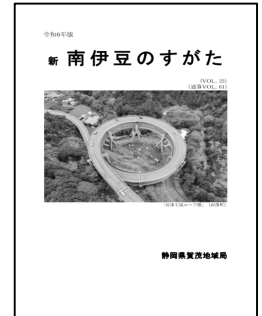
統計冊子「新 南伊豆のすがた」令和6年版の発行

(賀茂地域局)

(要 旨)

南伊豆地域の過去や現状を深く理解するための様々な統計を掲載し、毎年発行している「新 南伊豆のすがた」の令和6年版を発行します。

当冊子は、御希望に応じ無料配布します(下記3参照)とともに、当該掲載データを賀茂地域局のホームページに掲載します(下記4参照)ので、御案内いたします。



表紙デザイン

1 冊子の概要

- ・ A4版108ページ (モノクロ印刷)
- ・ 収録項目

1	概況	市町の沿革、地域の主なできごと他
2	人口	人口及び世帯数、 高齢者(老年)人口及び高齢化率他
3	観光業・商工業の状況	観光交流客数、宿泊客数、事業所の状況他
4	県税の状況	税目別県税額、税目別納税義務者数他
5	農林水産業の状況	主要農産物出荷額、農林産物への鳥獣被害額他
6	交通の状況	伊豆地区有料道路月別通行台数、 伊豆急行線各駅乗降人員他
7	教育	学校数及び児童・生徒数、 中学校・高等学校進路別卒業生数他
8	財政・生活・その他	市町の財政指標、産業別総生産額、 有効求人倍率、安全関連指標他
9	付録	伊豆縦貫自動車道の概要図

- ・ 新規追加項目
未婚者数(20～39歳)、転入・転出者数、税目別県税額、
運転免許返納状況、産業総生産額の特化係数

2 配布開始日

令和7年6月25日(水)

3 希望者への配布

- (1) 配布数：220冊程度(無料) ※なくなり次第終了
- (2) 配布方法：来所又は郵送
- (3) 配布場所：賀茂危機管理庁舎(2階地域課)又は下田総合庁舎(1階ロビー)
- (4) その他：郵送を御希望の場合は、郵送先を明記した封筒(角型2号)及び390円分の切手(1冊希望の場合)と使用目的(任意様式)を添えて賀茂地域局まで送付願います。
【送付先】〒415-0037 下田市敷根 765-15 (賀茂危機管理庁舎) 静岡県賀茂地域局

4 ホームページ掲載

<https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/chiikikyoku/kamochiiki/1004352/1073861.html>

(賀茂地域局/ホーム>賀茂地域局/統計情報>令和6年版新南伊豆のすがた)



担 当：地域課地域班
連絡先：0558-24-2204

令和7年6月25日

定例記者懇談会資料

賀茂キャンパスを活用したプログラム

～「静岡県立大学 社会人講座」第41回講座～

(賀茂地域局)

(要旨)

「静岡大学、静岡県立大学、静岡文化芸術大学と賀茂地域1市5町の相互連携に関する協定」に基づき、賀茂キャンパスにおいて、静岡県立大学による観光人材育成のための社会人講座の第41回講座を令和7年7月10日（木）に実施する。

※参加費は無料（今回のみの参加も可能です）

(概要)

日 時	令和7年7月10日（木） 13:30～15:00
会 場	静岡県下田総合庁舎別館2階 賀茂キャンパス ※別館1階玄関からお入りください。 ※駐車場台数に限りがあるため、公共交通機関の利用・車の乗り合わせに御協力願います。
内 容	講師：静岡県立大学大学院ツーリズム研究センター准教授 カウクルアムアン アムナー 氏 演題：「賀茂地域の魅力におけるインバウンド対策マーケティング」
対 象	県民
参加費	無料
申 込	右記QR：  電 話：0558-24-2202 F A X：0558-24-2205 メール：kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp (氏名、職業、電話番号、参加人数の記入をお願いします。) いずれかの方法でお申込みください。
共 催	静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科附属ツーリズム研究センター 賀茂キャンパス活用推進委員会（静岡県賀茂地域局ほか）

担 当：地域課 菅尾
電話番号：0558-24-2202

賀茂キャンパス

参加
無料

社会人向けの講座を 開催します

2025.
7.10
Thu. 13:30-15:00

静岡県下田総合庁舎内
賀茂キャンパス
(下田市中531-1)

賀茂地域の魅力における インバウンド対策マーケティング

カウクルアムアン アムナー

- ・タイ国出身 ・静岡県立大学大学院ツーリズム研究センター准教授
- ・首都大学東京博士課程観光科学域修了 ・研究テーマ「日本とタイに繋がる茶観光の展開」



外国人の視点で賀茂地域の魅力に気づくことは、インバウンド観光マーケティングにおいては重要です。しかし、外国人はどの程度賀茂地域の魅力を知っているでしょうか。当講座では外国人が賀茂地域の観光地などを紹介した動画や口コミなどを解説します。また、外国人観光客のお国柄と賀茂地域の観光資源を分析し、セグメンテーション及び観光マーケティング戦略を明らかにします。

お申し込み方法

いずれかの方法でお申し込みください

電話 / 0558-24-2202

FAX / 0558-24-2205

メール/ kamo-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

▼申し込み用
QRコードはこちら



お問い合わせ

静岡県賀茂地域局
電話/0558-24-2202

賀茂キャンパスを活用したプログラム

～令和7年度「未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版」～

(教育政策課・賀茂地域局)

1 要旨

賀茂地域の中学生に、夏休みを利用し日頃できないことを経験してもらうために「未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版」を開催する。

2 内容

未来を切り拓く Dream 授業・賀茂版

年月日	令和7年7月30日（水）、31日（木）
場 所	静岡県賀茂危機管理庁舎 1階各班室（下田市敷根 765-15）
対 象	賀茂1市5町の中学1～2年生（30名程度）
内 容	目 的：「賀茂は一つ」の想いのもと、ふるさとに誇りと愛着を持ち、地域の発展に貢献できる「賀茂の子」を育む。 概 要：1日目 講義、グループワーク 2日目 フィールドワーク、グループワーク ※詳細は別紙参照 テーマ：「賀茂の自然を未来につなげるために」 中学生が、賀茂地域の豊かな自然をかけがえのない貴重なものと再認識するとともに、こうした自然環境を資源と捉え、地域の活性化や発展につなげるアイデア等を考えることを通じ、地域や自らのキャリアについて考え、将来の夢の実現につなげる機会とする。 中学生が考察を深める参考となるよう、賀茂地域の自然環境の保護や魅力発信等、地域で活躍している方に講師を務めていただく。 その他：1日目の13時から2日目まで静岡県立大学の学生3名がサポーターとして参加する。

担 当：教育政策課、賀茂地域局地域課

電 話：054-221-3168、0558-24-2202

別紙

内容

【1日目】 7月30日（水）

	時間	講師、内容
オリエンテーション	9:00～9:20	
講義①	9:20～10:10	講師：池上 重弘 氏（静岡県教育委員会教育長）
講義②	10:20～11:10	講師：石川 憲一 氏（NPO法人伊豆未来塾理事長）
講義③	11:20～12:10	講師：國村 大喜 氏（株式会社ウミゴ代表）
講義④	13:00～13:50	講師：寺崎 竜雄 氏（静岡県立大学講師）
講義⑤	14:00～14:50	講師：御法川 輝雄 氏（レストラン経営）
グループワーク	15:00～15:50	事前課題の発表、講義の感想の共有

【2日目】 7月31日（木）

	時間	場所、内容
フィールドワーク	9:00～12:20 ※移動時間含む	・ 爪木崎（ジオパーク見学） ・ 下田海中水族館（ウミガメの研究について）
グループワーク	13:00～14:20	発表準備
発表	14:30～15:40	「賀茂の自然を未来につなげるために」自分たちが できそうなことは何だろう（案） 6班×10分 交替2分
閉校式	15:40～16:00	講評、アンケート記入等、集合写真撮影

令和7年度

未来を切り拓く Dream授業・賀茂版

令和7年度のテーマ

「賀茂の自然を未来につなげるために」

賀茂地域の豊かな自然に着目し、地域の活性化や発展につなげるアイデアを考えることを通じて、地域や自分自身の将来について考えます。講師として、賀茂地域の自然環境の保護や魅力発信等を行い、地域で活躍する方々にお話いただきます。

「未来を切り拓くDream授業・賀茂版」とは・・・

賀茂地域の魅力的な自然、人、文化、産業などに触れ、自分や地域の将来について考える学びの場として、令和2年度から開催しています。
令和6年度は「歴史」をテーマに開催しました。



< 申込方法 >

在籍する学校を通じてお申し込みください。

< 問合せ先 >

静岡県教育委員会 教育政策課 政策企画班
☎054-221-3168

主催：賀茂地域広域連携会議 教育部会
(賀茂1市5町・県教育委員会)

◇ 日程

1 日 目

7/30(水)9:00～

- ・ 講義
- ・ グループワーク

2 日 目

7/31(木)9:00～

- ・ フィールドワーク※
- ・ グループワーク

※爪木崎、下田海中水族館
(貸切バスにて移動)

◇ 対象

賀茂1市5町の
中学1・2年生(30名)

参加無料

◇ 講師

※敬称略、五十音順

- ・ 池上 重弘
(静岡県教育委員会教育長)
- ・ 石川 憲一
(NPO法人伊豆未来塾理事長)
- ・ 國村 大喜
(株式会社ウミゴロー代表)
- ・ 寺崎 竜雄
(静岡県立大学経営情報学部講師)
- ・ 御法川 輝雄
(レストラン「MINORIKAWA」店主)

◇ 会場 賀茂地域局

(県賀茂危機管理庁舎内)
下田市敷根765-15



賀茂地域の若手職員プロジェクトチーム「あげアゲ隊」始動！

(賀茂地域局)

1 概要

「あげアゲ隊」は、賀茂地域の課題解決及び若手職員の交流機会創出を目的に、令和3年度に賀茂地域の若手職員を中心に結成されたプロジェクトチームである。

結成5年目となる今年度は、各事務所から集まった19名を隊員として、6月3日（火）にキックオフミーティングを行った。

キックオフミーティングで出た取組アイデアを元にチーム分けを行い、7月2日（水）に第2回ミーティングを行う。

2 実施内容

日 時：令和7年7月2日（水）10時から11時まで

場 所：賀茂キャンパス

（下田市中531-1 静岡県下田総合庁舎別館2階）

参加者：あげアゲ隊員 16人

- 内 容：（1）自己紹介（第1回欠席者のみ）
（2）チームに分かれて意見交換
（リーダー、今年度の取組方向性等）
（3）全体発表



3 今後の流れ

以下の3つのチームに分かれて活動。月1～2回程度で全体ミーティングを行う。

- ・魅力発信（ガイドブック・広報・秘境巡り等）
- ・業務効率化（業務改善、勉強会等）
- ・交流創出（市町交流、賀茂キャンパス活用等）

4 参考（これまでの取組）

令和3年度	・プロジェクトチーム発足。 ・賀茂地域に赴任する県職員向けのガイドブックを作成。
令和4年度	・3つのチームに分かれて、ガイドブックの情報更新、情報発信（魅力発信）、アンケート調査を実施。（県庁内向け）
令和5年度	・3つのチームに分かれて、ガイドブックの情報更新・賀茂地域の魅力発信（県庁内向け）、業務効率化、市町職員と交流会を実施。
令和6年度	

あつまれ げんきなヤングマン！ アイディアを げんじつに！ 隊

※取材していただける方は、以下担当まで御連絡ください。

担 当：地域課 植田
連絡先：0558-24-2202

定例記者懇談会資料

7月の防災講座

(賀茂地域局)

(概要)

賀茂地域局では、地域防災力を強化するため、自主防災組織、教育機関等と連携し、防災講座を開催する。

(開催スケジュール)

	実施日時	実施場所	実施対象	内容等
①	7月7日(月) 13:25～15:15	下田中学校 (下田市)	2年生 約130人	災害図上訓練(DIG)
②	7月8日(火) 13:25～15:00	朝日小学校 (下田市)	5年生 約20人	災害図上訓練(DIG)
③	7月14日(月) 9:20～10:05	稲生沢小学校 (下田市)	5年生 約20人	サバイバルスキルアップ講座
④	7月14日(月) 13:00～14:35	下田小学校 (下田市)	4年生 約30人	災害時判断ゲーム
⑤	7月15日(火) 10:00～11:30	さくら幼稚園 (河津町)	全園児 約50人	地震体験(車)、防災ダック
⑥	7月23日(水) 9:00～10:30	下田認定こども園 (下田市)	職員 約10人	災害図上訓練(DIG)
⑦	7月23日(水) 13:30～15:00	伊豆松崎分校 (松崎町)	職員 約15人	職員向け図上訓練(IDEA)
⑧	7月28日(月) 13:15～14:30	伊豆下田分校 (下田市)	職員 約20人	職員向け図上訓練(IDEA)

(お願い)

- ・防災講座の取材においては、各学校まで取材を行う旨をご連絡ください。
- ・講座の内容については、変更になる場合があります。
- ・講座の内容に関するお問合せは下記担当までお願いいたします。

担 当：危機管理課 鈴木

連絡先：0558-24-2004

定例記者懇談会資料

災害ボランティア研修会の開催

(賀茂地域局)

(目的)

県、各市町、社会福祉協議会、災害ボランティア団体が、顔の見える関係を構築するため、日頃の活動の情報共有や各市町におけるボランティア活動について意見交換する機会を創出する。

(概要)

1 日時

令和7年7月1日(火) 13:20～16:30

2 場所

静岡県賀茂危機管理庁舎 1階各班室(対面+WEB開催)

3 主な内容

(1) 石川県穴水町の活動事例紹介

<講師>

- ・穴水町役場住民福祉課長 笹谷 映子 (ささに えいこ) 氏
- ・穴水町社会福祉協議会 橋本 みすず (はしもと みすず) 氏

(2) グループワークを中心とした意見交換及び各地域局会場の発表

<講師>

- ・NPO 法人日本ファシリテーション協会フェロー 鈴木 まり子 氏

<テーマ>

「穴水町の事例の感想」、「私たちが住民目線の支援活動を実現するには」

4 参加関係団体(予定)

賀茂管内の各市町、社会福祉協議会、災害ボランティア団体、賀茂地域局

担当: 危機管理課 高畑

連絡先: 0558-24-2004

“税金は何に使われているの？” ～ 小学校で租税教室を行います ～

(下田財務事務所)

1 概 要

賀茂管内1市5町及び賀茂地区校長会等で構成する「下田市・賀茂郡租税教育推進協議会」(事務局：下田税務署)が実施する「租税教室開催事業」の一環として、税金が社会を支えるための「会費」であるというイメージを持ってもらい、「支え合いにより成り立っている社会」であると理解してもらうため、下田財務事務所の若手職員が次代を担う生徒・児童に対して、租税教室を行います。

2 実施校・日時

(1) 朝日小学校(下田市吉佐美544)

- ・日 時 令和7年7月2日(水) 13:25～14:10
- ・対 象 6年生17名 担当 工藤教諭

(2) 下田小学校(下田市5丁目3-1)

- ・日 時 令和7年7月3日(木) 11:00～11:45
- ・対 象 6年生43名 担当 平馬教諭

3 租税教室の内容

- ・身近な学校に関わる税金についてのクイズ
- ・税教育用DVD(「マリンとヤマト 不思議な日曜日」)鑑賞等、税金が具体的に何に使われているか、なくなるとどうなるのか理解してもらいます。

4 注意事項(撮影について)

学校に取材の了解はいただいておりますが、撮影の際は、個人情報等の扱いに十分配慮していただくよう、お願いします。



担 当：管理課 高木
連絡先：0558-24-2013

定例記者懇談会資料

農薬危害防止運動中央講習会の開催

(賀茂農林事務所)

(概要)

農薬危害防止運動の一環として、この運動の趣旨の徹底を図るための講習会を賀茂地区の関係者を対象に開催する。

- 1 日 時 令和7年7月18日(金) 14:00～16:00
- 2 場 所 下田総合庁舎2階第3会議室
- 3 内 容
 - (1) 農薬の適正使用について(公益社団法人 緑の安全推進協会)
 - (2) 毒物劇物の取扱について(賀茂健康福祉センター)
 - (3) 農薬の販売について(下田警察署)
- 4 参加者
農薬使用者、農薬販売者、農産物直売所、農業協同組合、市町

<参考>

(農薬危害防止運動とは)

農薬取締法、毒物及び劇物取締法等の関係法令に基づき、農薬の適正な販売、安全かつ適正な使用、管理及び農薬使用者の自発的な知識、理解の向上等を推進するため、農林水産省、厚生労働省及び環境省の指導の下、関係諸団体の協力を得て、「農薬危害防止運動」を実施している。

(実施期間)

令和7年6月1日～8月31日まで

(活動内容)

- 1 農薬の安全使用に関する講習会の開催
 - (1) 中央講習会(農薬使用者、農薬販売者、関係機関向け)
 - (2) 地域講習会(農薬使用者向け)
- 2 農薬販売者・農薬使用者に対する立入指導の実施
- 3 広報・ポスター等による啓発活動

担 当 : 地域振興課
連絡先 : 0558-24-2079

令和7年6月25日

定例記者懇談会資料

県民の日イベント「水産体験教室」について

(水産・海洋技術研究所 伊豆分場)

「県民の日」事業の一環として、伊豆地域の水産業や海洋生物・環境、当场が行う研究・普及事業について、一般県民（特に賀茂地域在住者）に理解を深めてもらうことを目的に、「水産体験教室」を実施します。

(概要)

場所	静岡県水産・海洋技術研究所伊豆分場	
実施日	令和7年8月8日(金)	
実施時間	13:00～15:30	15:30～20:00
内容	ところてん作り・仕事体験 (ところてん作り、場内見学、生物の解剖等)	・タッチプール ・展示室夜間開放
対象 (募集人数)	・親子6組(小学生とその保護者、約20名)	どなたでも参加可
申込み等	必要	
	募集 期間	令和7年7月1日(火)～ 令和7年7月25日(金)
	方法	メールにて、①参加者全員の氏名、② 小学生の学年、③当日に連絡がとれる 電話番号を明記し、下記宛先に送付。
	宛先	suigi-izu@pref.shizuoka.lg.jp
その他	・申込みが上限人数に達した場合は抽選。 ・8月1日(木)までに抽選結果を申込者全員 に連絡。 ・体験活動に伴う事故対応保険への加入が必要 (費用負担50～数百円/人、参加人数等によ り変動。費用は当日支払い)。 ・荒天等により中止する場合は、前日までに参 加者に電話またはメールで連絡。 ※連絡先等の個人情報は、抽選結果連絡や保険 手続き以外の目的には使用致しません。	
	・荒天等により、中止 する場合は、前日ま でにHPにて通知す る。	

担 当：普及班 鈴木

連絡先：0558-22-0835



小学生対象の土砂災害防止出前講座を開催！



(下田土木事務所)

1 要旨

下田土木事務所では、「防災意識の向上」や「土砂災害防止施設の役割を知ってもらうこと」を目的に、小・中・高校生を対象とした土砂災害防止出前講座を開催しています。

今回は、下田市立大賀茂小学校の中・高学年の児童を対象とした講座です。

講座では、模型を用いて土砂災害の仕組みを学んだり、実際にハザードマップを作成したり、学年に応じ理解しやすい内容で学んでもらいます。

2 概要

日 時	令和7年7月10日（木） 13：25～15：05
会 場	下田市立大賀茂小学校（下田市大賀茂 1429）
内 容	3～4年生 12名 13：25～14：10 土砂災害の模型を使用した講座等
	5～6年生 17名 14：20～15：05 手作りハザードマップ作成講座等

取材いただける場合は事前に御連絡ください。

3 今後の講座予定

日 時	令和7年9月12日（金） 13：25～
会 場	下田市立朝日小学校
内 容	5年生対象とし、ハザードマップを活用した授業を予定



昨年度の様子

担当：企画検査課 水野
電話：0558-24-2112

夏季観光シーズンにおける道路工事等の自粛について

(下田土木事務所)

(要旨)

夏季観光シーズンにおける、渋滞の緩和や観光客の安全確保のため、県、市町及び事業者（電気、ガス、電話等）が協力し、観光交通に影響を及ぼす主要路線の道路工事を自粛する。

(概要)

1 期 間

令和7年7月19日（土） から 令和7年8月17日（日）まで

2 内 容

緊急工事を除き、原則として車線規制を伴う全ての道路工事は実施しない。

3 対象路線

国道 135号	県道 熱川片瀬線
国道 136号	県道 稲取港線
国道 414号（旧道区間を除く）	県道 須崎柿崎線
県道 下佐ヶ野谷津線	県道 手石湊線
県道 下田松崎線	県道 松崎港線
県道 下田石廊松崎線	県道 稲取停車場線

<参考> 対象外路線

国道 414号（旧道区間）	県道 波勝崎線
県道 伊東西伊豆線	県道 仁科峠宇久須線
県道 湯ヶ野松崎線	県道 下田港線
県道 下田南伊豆線	県道 蓮台寺本郷線
県道 南伊豆松崎線	県道 河津下田線

担 当 ：維持管理課管理班

電話番号：0558-24-2108

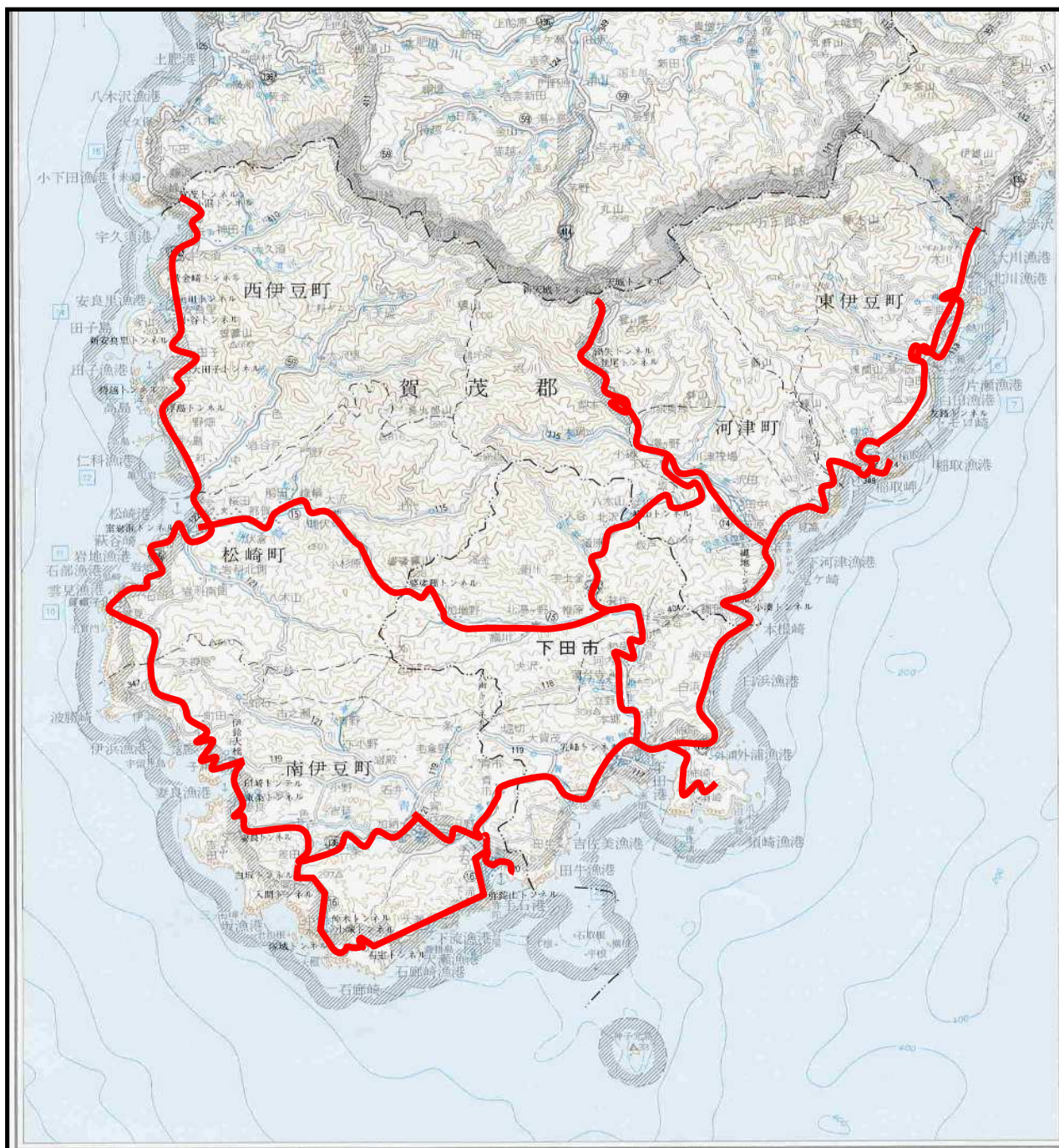
夏季観光シーズンにおける道路工事の自粛について(お知らせ)

下田土木事務所では、夏季観光シーズンの渋滞対策として、工事施工業者および占用工事関係者の方々の御協力をいただき、車線規制を伴う道路工事を自粛します。

＜期間＞ 令和7年7月19日(土) ～ 令和7年8月17日(日)

＜対象路線＞ (下記赤着色路線)

- | | |
|-------------------|------------|
| ・国道 135号 | ・県道 熱川片瀬線 |
| ・国道 136号 | ・県道 稲取港線 |
| ・国道 414号(旧道区間を除く) | ・県道 須崎柿崎線 |
| ・県道 下佐ヶ野谷津線 | ・県道 松崎港線 |
| ・県道 下田松崎線 | ・県道 手石湊線 |
| ・県道 下田石廊松崎線 | ・県道 稲取停車場線 |



※なお、上記内容は天候及び緊急工事（占用工事を含む）などにより変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

問い合わせ先

〒415-0016 下田市中531-1

静岡県下田土木事務所

担当:維持管理課

電話番号:0558-24-2108

定例記者懇談会資料

医療・福祉・司法なんでもかんでも相談会の開催【下田会場】

(賀茂広域消費生活センター)

(賀茂健康福祉センター)

病気や障害、仕事や生活、法律、お子さんの発育に関することなどの困りごとに医療、福祉、司法の専門職がワンストップで相談をお受けする「なんでもかんでも相談会」が、下田会場で開催されます。

- 1 開催日時 令和7年7月12日(土) 13:30 から 15:30 まで
- 2 会 場 静岡県下田総合庁舎 別館2階 賀茂キャンパス (下田市中 531-1)
- 3 申込方法
予約制になりますので、下記まで御連絡ください。予約時に相談内容をうかがいます。相談は無料です。
- 4 申込・お問い合わせ先
静岡市清水医師会相談室 (静岡市清水区渋川 2-12-1)
電話 054-344-0550
- 5 その他
7月以降開催予定日
9月13日(土)
11月8日(土)
1月24日(土)
3月14日(土)

担 当：賀茂広域消費生活センター
連絡先：0558-24-2206

医療

福祉

司法

な

で

も

か

ん

で

も

相

談

会



オンライン相談可

予約制



2025 年度 開催予定

1 回目	5 月 10 日(土)
2 回目	7 月 12 日(土)
3 回目	9 月 13 日(土)
4 回目	11 月 8 日(土)
5 回目	1 月 24 日(土)
6 回目	3 月 14 日(土)

※開催時間: 13:30~15:30

病気や障害、仕事や生活、法律、お子さんの発達に関する
ことなど、困りごとなんでも
ご相談下さい！
外国人の方、専門職の方も
お気軽に！

相談は無料です。
予約時に相談内容
をうかがいます。

お問い合わせ先：
静岡市清水医師会相談室
054-344-0550
〒424-0053 静岡市清水区渋川 2-12-1

心配ごとお聞かせください！

主 催：一般社団法人 静岡市清水医師会

(委託先) 一般社団法人 静岡県社会福祉士会 (銀さら勉強会)

共 催：一般社団法人 静岡市清水歯科医師会 清水薬剤師会 法テラス静岡

一般社団法人 静岡県精神保健福祉士協会

協 力：静岡県国際交流協会 (福) 静岡市社会福祉協議会 (福) 菊川市社会福祉協議会

東伊豆町 伊豆市 湖西市 一般社団法人 浜名医師会

詳しくは裏面へ